

平成30年度第1回白河市子ども・子育て会議 会議録

○日 時：平成30年5月28日（月）午後6時30分から

○場 所：白河市役所5階 正庁

○出席者：齋藤美紀委員、飯村庄后委員、運天直人委員、十文字光伸委員
畠山史信委員、鈴木順子委員、橋本未来委員、佐藤紀子委員
田中晋哉委員、樋口葉子委員、永野美代子委員、渡邊むつ子委員
（12名）

◇委嘱状交付式

- ・副市長より委嘱状を交付

◇子ども・子育て会議

- ・会議の趣旨について
- ・自己紹介
- ・役員選出
 - ・・・・会長を樋口葉子氏、副会長を田中晋哉氏とすることについて承認
- ・協議
 - （1）白河市子ども・子育て計画の中間年見直し（案）について
 - ・・・・原案のとおり承認

○委員：P.11 保育園及びP.19 放課後児童クラブについては、H31年度に待機児童解消が見込まれるということによいか。

⇒事務局：放課後児童クラブについてはそのとおり。保育園については、H31年度内に白河保育園の増改築による利用調整を行うため、実際にはH32年4月頭に待機解消を見込んでいる。

⇒委員：H32年度には、現在待機となっている児童も含めて、全て解消されると考えてよいか。また、白河保育園の定員は何人か。

⇒事務局：現在待機となっている児童も含めて、全て解消されると考えている。白河保育園の定員は、現在の60名から60名増の120名となる。

⇒委員：H30年度の待機児童は80名（H29.2時点の推計値）となっているので、60名増とするだけでは足りないのではないか。

⇒事務局：他にも、定員18名の小規模保育園の開設などを進めており、また各園で定員の120%まで受け入れ可能であることなどから、80名は解消できる見通しである。なお、今後は保育料の無償化などにより更なる需要の増加も見込まれることから、更なる施設整備についても検討を続けている。

○委員：P.12 地域子育て支援事業については、平成 30 年 2 月にあいの一広場の終了などもあったが、推計値はどのように見込んでいるか。また、たんぽぽサロンや出張ひろばの利用者数などは含まれているか。

⇒事務局：地域子育て支援事業については推計し直したわけではなく、指標を子どもの数から親子の数に変更したため増加している。なお、たんぽぽサロンや出張ひろばの利用者数も含まれている。

○委員：P.18 病児保育については、どこまで話が進んでいるか。

⇒事務局：最終決定はまだだが、白河厚生総合病院の敷地内に平成 31 年 4 月 1 日開所予定。現在は、運営をどうするかについて、西白河郡の他町村と協議を行っている。建築工事は、国の内示後の 8～9 月に開始予定。定員は 6 名。

(2) 小規模保育施設の開設及び利用定員の設定について

・・・原案のとおり承認

平成 30 年 9 月 1 日開設予定の小規模保育園ともいくについて、事務局より説明。

(3) 次期子ども・子育て計画の策定について

平成 30 年度にニーズ調査を実施し、その結果を踏まえて平成 31 年度に次期子ども・子育て計画の策定を行う旨、事務局より説明。

○委員：ニーズ調査について事業委託を行うとのことだが、本市独自のニーズや委員の意見は反映されるのか。

⇒事務局：本市独自の施策やニーズについても考慮した調査の案を作成するので、それに対して 9 月の会議で委員より意見をいただきたい。